

市民のみなさまへ社協会費ご協力のお願い

下田市社会福祉協議会は地域住民のみなさまや社会福祉施設等の関係団体が会員となって組織されている公共性の高い民間事業所（社会福祉法人）です。地域のさまざまな福祉課題解決のお手伝い、福祉教育活動やボランティア活動支援など住みよいまちづくりに努めています。これからの社協活動の重要な財源として、毎年市民のみなさまから一世帯500円（年額）の一般会費をお願いしております。ご協力につきましては市内全区の区長様を通じてお願いしております。何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

みんなと
あそぼう!!
 ひよこ
 おともだちつくる！
 ひよこのお知らせ

子育ての息抜きに遊びに来ませんか

おもちゃ遊び、ボールプール、授乳・お昼寝スペース、保護者のための喫茶コーナーなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。
（運営：下田市社会福祉協議会 協力：しもだ子育て応援隊ぽぽ）

ひよこサロン

- 時間／午前10時から正午
- 入場無料（未就学児と保護者対象）

ひよこルーム（場所は下記の通りです）

- 時間／午前10時から午後3時
 - 遊・VIVA!入場料 大人・小人（2歳以上）一律100円
- ※下田市社会福祉協議会は遊・VIVA!を後援し、就学前の小さなお子様を対象にした「ひよこルーム」を遊・VIVA!内で開催しています。

開催日	内容	会場
6月6日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと
7月9日(土)	遊・VIVA!ひよこルーム	須崎漁民会館
7月11日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと
8月8日(月)	ひよこサロン	道の駅開国下田みなと
8月20日(土)	遊・VIVA!ひよこルーム	みくらの里

※体調不良の方の入場は、ご遠慮頂く場合があります。

妊婦の方も歓迎
ぜひ遊びに来て下さい

ひよこサロン



東日本大震災義援金の報告

平成23年3月11日に東日本大震災が発生したことを受け、中央共同募金会は各都道府県共同募金会と連携し『全国災害たすけあい』を実施し、被災者の方々の一助とするために災害義援金を募集しております。
GW明けの5月20日現在、下田市社会福祉協議会へ寄せられた義援金は下記のとおりです。ご協力いただいた義援金は被災地で活用していただくため、随時静岡県共同募金会へ送金しています。

義援金の額 1,618,703円
 （個人26名様＋32団体様）平成23年5月20日現在

寄付者一覧（平成23年2月～5月）

下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。ありがとうございます。みなさまのお気持ちを大切に活かします。

〈現金〉 秋葉正廣 様 中田あき子 様
 〈物品〉 鈴木忠由 様 外岡ひで子 様 〈順不同〉

収集ボランティア活動者一覧（平成23年3月～5月）

〈ブルタブ寄与…☒ 使用済みテレカ寄与…☒ 古切手…☒〉
 ・千田真一郎 様☒・梅内 巖 様☒・清水洋子 様☒・大黒愛子 様☒
 ・土井浩平 様☒・土屋光代 様☒・菊池医院 様☒・森 設備 様☒
 ・下田ボランティアガイド協会 様☒・下田市役所総務課 様☒
 ・下田市役所税務課 様☒・下田市役所市民課 様☒ 〈順不同〉

暮らしの相談開催日程

【無料】

相談やサービスを提供する上で得た情報は、本人の同意なく第三者に提供しません。

福祉総合相談

月～金曜日(祝日を除)
 時間 9:00～17:00
 相談員 社協スタッフ
 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294
 福祉サービスや利用手続き、日常生活における心配ごと等を関係機関と連携して問題可決のお手伝いをします。

ボランティア相談

月～金曜日(祝日を除)
 時間 9:00～17:00
 相談員 社協スタッフ
 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294
 ボランティアをしたい人、力を借りたい人、希望にあった活動のご案内をします。

介護相談

月～金曜日(祝日を除)
 時間 9:00～17:00
 相談員 社協スタッフ(介護支援専門員等)
 問合せ先 下田市社会福祉協議会:電話 22-3294

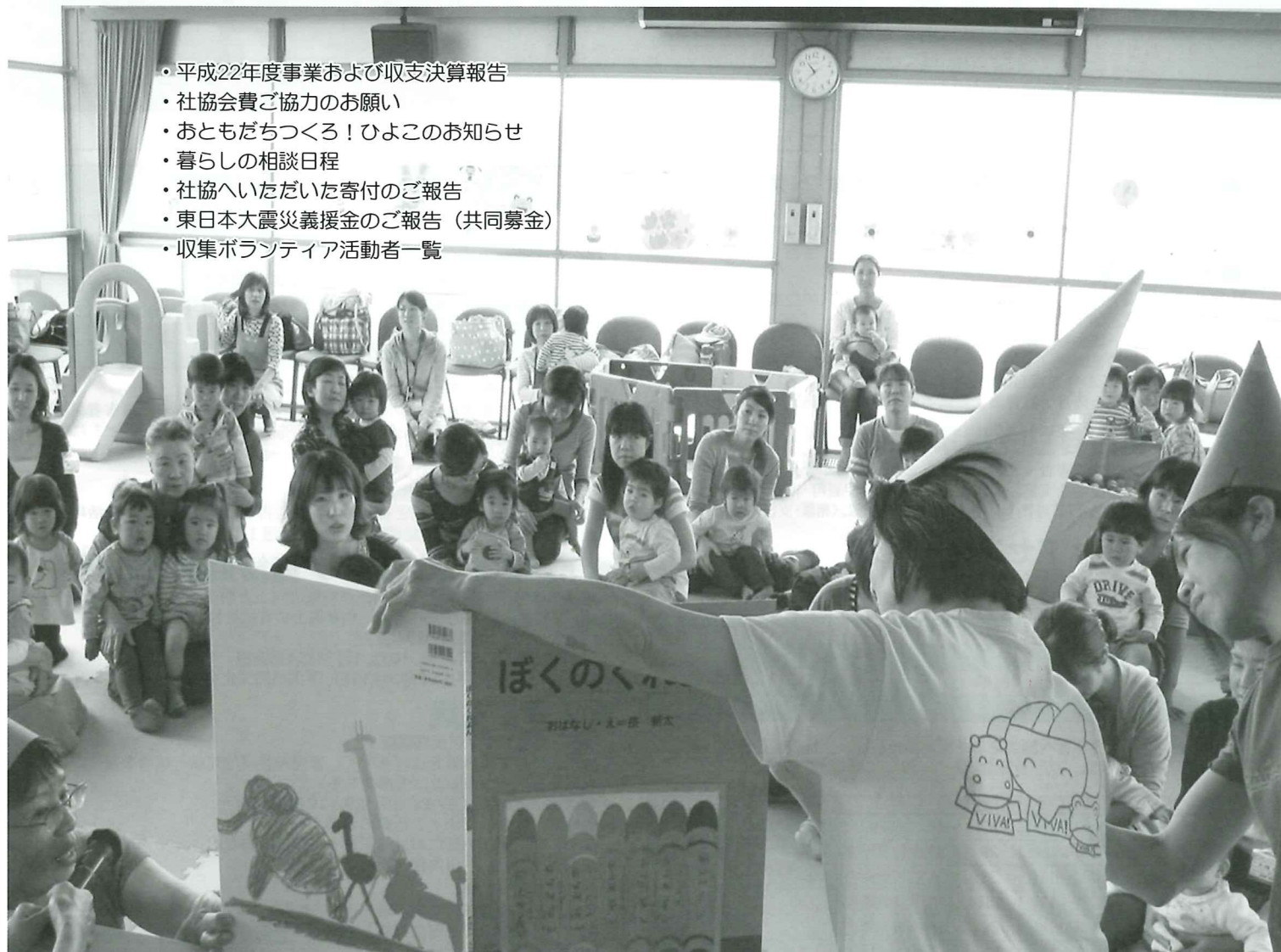
心配ごと相談

毎月第2・4水曜日
 相談員 下田市民生委員児童委員

日程	時間	場所
6月8日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室
6月22日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室
7月13日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室
7月27日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室
8月10日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室
8月24日(水)	10:00～15:00	下田市役所2階会議室

※各々の相談において該当日が祝日の時は休みとなります。

わがまち下田に住み続けたい 社協だより



■ひよこルーム（道の駅開国下田みなとで毎月1回開催中）

こんなくれよんで、絵を描いてみたいな。
 ぞうのくれよんは、とても大きなくれよん。
 青で描いたら、カエルが池とまちがえてとびこんじゃった。
 でも、まだまだ描きたいんだ。今度は何色を使おうかな……！？

（『ほくのくれよん』 長 新太 著より）

一わがまち下田に住み続けたい一



平成22年度 事業報告

みなさまから多大なご協力をいただき、数々の事業を実施することができました。
誠にありがとうございます。

■善意銀行・寄付金(総預託件数 24件)

・金銭預託 16件 337,002円
・物品預託 8件 52,683円相当 (車椅子、葉書、浴衣、お手玉など)

■相談事業

- ①福祉総合相談…社協職員が相談員となり福祉サービスの提案や関係機関の紹介などを実施。〈年間相談回数 4 1 2 回〉
- ②心配ごと相談…民生委員児童委員が相談員となり、誰もが気軽に相談を持ち込める窓口相談を開催。
〈実施日：毎月第2・4水曜日(除祝祭日)実利用者数：1 2 名〉
- ③弁護士法律相談…毎月1回弁護士による法律相談を実施。〈年間36ケース対応〉

■日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が十分でない方に対して、福祉サービス利用援助を実施。5市町(下田市・東伊豆町・南伊豆町・松崎町・西伊豆町)の基幹社協として専門員と生活支援員を配置。〈相談・支援件数467件/年〉

■ボランティアセンター事業

- ①個人ボランティア登録数<158名>
- ②ボランティアコーディネート実績

福祉講座指導	託児関係	レクリエーション	視覚障害者誘導
28件	26件	3件	3件
送迎活動	高齢者関係	ペット関係	計
2件	1件	1件	6 4 件

- ③市内小中学校総合学習へ講師をコーディネートし、福祉教育を実施しました。(車椅子講習、手話、点字教室など)

実施日	学校名	人数	内容
4/26	稲枠中 2年	23	見えない生活(視覚障害)
6/3	浜崎小 3年	29	手話(聴覚障害)
6/15	南上小 4~6年	38	点字(視覚障害)
6/16	稲生沢小 1~4年	153	手話(聴覚障害)
	5~6年	82	点字(視覚障害)
6/28	稲生沢中 1~3年	104	見えない生活(視覚障害)
6/29	浜崎小 6年	21	見えない生活(視覚障害)
9/27	稲枠中 2年	23	手話(聴覚障害)
10/18	稲枠中 2年	23	手話(聴覚障害)
11/1	稲枠中 2年	23	手話(聴覚障害)

11/24	白浜小	1・2・5年	41	手話、聞こえない生活
		3・4年	41	点字、見えない生活
		6年	18	車椅子での生活(身体障害者)
12/2	浜崎小	4年	31	見えない生活(視覚障害)
12/9	浜崎小	4年	31	点字(視覚障害者)
12/15	稲枠小	5年	15	見えない生活(視覚障害)
1/27	浜崎小	5年	24	車椅子での生活(身体障害者)
参加計		720		

- ④夏休みボランティア体験学習(7/23~8/31)
市内中高生の希望者を対象に保育所、保育園、高齢者施設、障害者福祉施設の現場へ短期ボランティアとして参加機会をコーディネートし、「ともに生きるまちづくり」への意識づくりを行いました。
〈協力施設：16箇所 参加人数：190名〉
- ⑤手話奉仕員養成講座(基礎課程)の実施
コミュニケーション技術としての手話を拾得し、聴覚障害者の生活について理解を深めました。〈実施期間：7ヶ月(毎週1回) 修了認定者：11名〉

■下田市ボランティア連絡協議会の運営

下田市内の30のボランティア団体が福祉の向上と明るく住み良いまちづくりのため、ボランティア相互間の親睦、相互協力の育成を目的として運営しています。
・加入団体数 30団体(631名)
・定例会の開催(4月、7月、10月、1月)1年4回実施
・役員会 ・総会 平成22年3月11日(下田市民文化会館)

■子育て支援

- ①子育てボランティア養成講座
子育て支援の取組みを広げるべく、育児の基礎的知識・技術を身につける養成講座を開催しました。〈受講生8名〉
■講義 5日間(9/1、15、29、10/13、27)
〈内容〉・ボランティア活動の心構え
・集団生活における子どもとの接し方など
■実習 2日間~市内保育所などで実施

②子育てサロン事業

子育て相談や親子の交流の場の提供を行い、保護者の育児に対する不安の緩和を図りました。

●ひよこルーム(移動型)

開催日	参加者	会場
6/12(土)	38	稲生沢小学校
7/17(土)	46	みくらの里

●ひよこサロン(定期開催/固定型)

開催日	参加者	会場
4/12(月)	67	道の駅 開国下田みなと
5/17(月)	77	道の駅 開国下田みなと
6/7(月)	31	道の駅 開国下田みなと
7/12(月)	39	道の駅 開国下田みなと
8/9(月)	30	道の駅 開国下田みなと

8/21(土)	13	下田市民中央公民館	9/6(月)	48	道の駅 開国下田みなと
9/11(土)	93	南伊豆町中央公民館	10/4(月)	56	道の駅 開国下田みなと
10/16(土)	36	須崎漁民会館	11/8(月)	39	道の駅 開国下田みなと
11/13(土)	183	下田小学校	12/6(月)	46	道の駅 開国下田みなと
12/11(土)	33	朝日小学校	1/17(月)	46	道の駅 開国下田みなと
1/22(土)	20	みくらの里	2/7(月)	43	道の駅 開国下田みなと
2/19(土)	33	下田市民中央公民館	3/7(月)	42	道の駅 開国下田みなと
合計	495		合計	564	

※協力/しもだ子育て応援隊 ぽっぽ

※協力/しもだ子育て応援隊 ぽっぽ

■第29回ふれあい広場・下田市福祉大会

平成22年10月3日、下田市民文化会館・下田市総合福祉会館を会場とした市民参加交流の場「ふれあい広場」を開催。運営協力30団体、1,000人のみなさまのご来場をいただきました。また「下田市福祉大会」では、市内の福祉活動に功労のあった方々に下田市社会福祉協議会会長表彰を行いました。

■災害ボランティア活動

「近い将来、東海地震は起こる」という想定のもと、地域住民自らが最小限にとどめる努力と避難所生活を余儀なくされた場合の備えをしておくことが大切です。また、被災した場合には地域復興にむけて「市災害ボランティア本部」の理解も必要です。
上記のことを踏まえて、市災害ボランティア本部研修会並びに避難所宿泊体験を実施し、地域住民自らの生活イメージの一端をつかむことができました。

開催日	開催場所	内容
4月20日(火)	下田市民中央公民館	災害ボランティア活動勉強会 「市ボランティア本部について考える」
5月25日(火)	下田市民中央公民館	災害ボランティア活動勉強会 「宿泊訓練の打合せ 等」
6月29日(火)	下田市民中央公民館	AED講習
7月27日(火)	下田市民中央公民館	災害ボランティア活動勉強会 「宿泊訓練の打合せ 等」
7月31日(土)	下田市立下田小学校	下田小学校に泊まろう(避難所宿泊体験) 〈参加者〉小中学生、地域住民、市社協職員、賛 成災害ボランティアの会員、市、県 〈内 容〉 ・地震体験車による地震体験 ・非常持ち出し品を学ぶレクリエーション ・炊き出し訓練
8月1日(日)		

■小地域福祉活動支援事業

身近で気軽に参加できる場所づくりとともに、地域住民の連帯感を高めることを目的として、助成金ならびに活動に必要な支援を行いました。

①ふれあいサロンの開催

実施日	実施団体	実施内容
8月26日(日)	西本郷区	三世代奉仕活動(花の植栽培)
9月30日(水)	河内区	ふれあい食事会
11月3日(水)	蓮台寺区	ふれあい食事会
11月3日(水)	大賀茂区	地区敬老会
11月3日(水)	宇土金区	ふれあいサロン
11月21日(土)	田牛区	地区敬老会
11月22日(日)	北湯ヶ野区	ふれあい食事会
1月30日(土)	岩下区	三世代交流会
3月26日(金)	長田区	ふれあい食事会
毎月第1・3金曜日	須崎区	ふれあいサロン

②地域防災活動に関する取組み

地域防災に関する課題を専門機関だけでなく、学校、家庭や地域が共同で取組むことのできる基盤づくりを目的として、校区安全会議の活動支援を行いました。また、高齢者を対象とした「安心・安全のまちづくり」サロン開催を支援しています。

ア)「生徒児童登下校時の見守り活動」の支援

〈日 時〉下田小学校生児童の登校日 登下校時
〈場 所〉下田小学校校区通学路(鍋田地区、岩下区、旧町内)
〈人 数〉下田小学校校区安全会議 30名

イ)「青色防犯回転灯を装着した車輛による防犯パトロール」の支援

〈日 時〉下田小学校生児童の登校日 下校時
〈場 所〉下田市内 〈台 数〉許可車輛 3台

ウ) ふれあいサロン先進地視察

〈日 時〉平成22年4月21日(水) 〈場 所〉静岡市駿河区長田北学区越原
〈参加者〉下田小学校校区安全会議役員 他

エ) ふれあいサロン打合せ会の開催

〈日 時〉平成22年10月30日(土)
〈場 所〉下田市総合福祉会館 〈参加者〉下田小学校安全会議会員

オ) ふれあいサロンの開催

・第1回ふれあいサロン
〈日 時〉平成22年11月28日(日) 〈場 所〉下田市総合福祉会館
〈内 容〉認知症についての寸劇…はつらつ健康劇団
健康体操…日本赤十字奉仕団
〈参加者〉地域住民 47名



一わがまち下田に住み続けたい一



- ・第2回ふれあいサロン
〈日 時〉平成22年12月26日(日) 〈場 所〉下田市総合福祉会館
〈内 容〉フルート演奏…高地 紗恵子 氏／料理教室(ちらし寿司)…参加者
〈参加者〉地域住民 18名
- ・第3回ふれあいサロン
〈日 時〉平成23年1月30日(日) 〈場 所〉下田市総合福祉会館
〈内 容〉悪徳商法についての寸劇…はつらつ健康劇団
食の話…栄養士／料理教室(だんご汁)…参加者
〈参加者〉地域住民 34名
- ・第4回ふれあいサロン
〈日 時〉平成23年2月27日(日)
〈場 所〉下田市総合福祉会館
〈内 容〉感染症の話…日本赤十字奉仕団
料理教室(十四日だんご)…参加者
ぬりえで頭の体操
〈参加者〉地域住民 41名

■下田市家族介護支援事業

高齢者を介護しているご家族や援助者へ、大切な知識習得の場の提供と介護体験などの意見交換を行い、介護からの一時的な開放と介護者の精神的なリフレッシュを目的としています。

実施日・場所	実施内容
4/28 (火) 下田市総合福祉会館	総会 平成23年度事業計画について
5/27 (木) 熱海市	日帰りリフレッシュ旅行
6/20 (日) 静岡県総合福祉会館	県介護者ネットワーク
7/27 (火) 下田市総合福祉会館	小さなお茶会(介護者サロン)
8/30 (月) 下田市総合福祉会館	小さなお茶会(介護者サロン)
9/29 (水) 下田市民文化会館	小さなお茶会(介護者サロン)
11/16 (火) 西伊豆町	秋の健康ウォーキング2010
12/22 (水) 下田市総合福祉会館	小さなお茶会(介護者サロン)
1/25 (火) 下田市総合福祉会館	小さなお茶会(介護者サロン)
2/14 (月) 下田市総合福祉会館	小さなお茶会(介護者サロン)
3/11 (金) 下田東急ホテル	家族のつどい 寸劇:「認知症を抱えても暮らせるまちづくり」 はつらつ健康劇団 グループワーク 講師:静岡県立大学 川島 貴美江 氏 出席者:全員・地域住民等 38名

■訪問介護事業

ホームヘルパーがご自宅を訪問し、自立した日常生活を送れるように支援しています。介護支援専門員が作成するケアプランに基づいて、食事介助や入浴介助などの身体介護と、掃除・洗濯・買い物などの生活援助を行なっています。

	要介護者	要支援者
年間利用者数	5,520人	1,657人

■居宅介護支援事業

介護支援専門員(ケアマネジャー)が、介護サービスを利用する方(身状況)にあった適切なサービスを利用できるように、介護サービス利用計画(ケアプラン)を作成したり、サービス提供事業者との連絡調整を行なっています。

	要介護	介護予防
年間延ケアプラン作成数	1,917件	290件

■障害福祉サービス

障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス及び下田市障害者等移動支援事業は、利用しようとなさる方が、市から介護給付費・訓練等給付費の支給決定を受けた後に、事業者・施設との契約により利用することができます。

	居宅介護	移動支援
年間延利用者数	108人	35人

■通所介護事業

一般的にデイサービスといわれています。介護が必要な方を下田市デイサービスセンターへ送迎し、機能訓練や日常生活訓練等のサービスを提供します。通所するメリットは日々の健康把握によって心身機能の維持向上を図れる点や、楽しい時間を過ごすことで孤立感・疎外感の軽減につとめています。

利用者数(延べ)	食事サービス(延べ)	入浴サービス(延べ)
5,750人	5,749人	2,864人

■共同募金配分金事業

(1)赤い羽根共同募金

区分	団体数等	金額(円)
弁護士無料法律相談(月1回)	年12回	189,000
下田市ボランティア連絡協議会団体助成	5団体	70,000
福祉教育推進事業(福祉教育講師派遣連絡会)		118,357
小地域福祉活動助成(見守り活動・ふれあいサロン)		30,000
下田市敬老会 敬老会表彰		49,302
寝たきり高齢者在宅介護世帯見舞金	58世帯	210,000
特別支援学級(下田小、稲生沢小)		40,000
下田市老人クラブ連合会		80,000
下田市女性の会		30,000
市内青少年育成会	6地区	90,000
ボーイスカウト・ガールスカウト	2団体	60,000
遊・VIVA ネットワーク		20,000
下田市手をつなぐ育成会		100,000
下田市腎友会		20,000
下田アイフレンズ		10,000
精神障害者家族会あしたば会		10,000
合 計		1,126,659

(2)歳末たすけあい配分状況

区分	件数	金額(円)	備考
年末生活困窮世帯支援	72世帯	949,810	171名
伊豆つくし学園		75,000	クリスマス会運営支援
知的障害・身体障害者(児)高齢者施設入所見舞金	65名	249,858	
福祉関係団体活動助成	3団体	300,000	身障福祉会 すぎのこ作業所(第1.2)
平成23年度繰越金		505,647	
合 計		2,080,315	

■高齢者等給食サービス事業

ひとりぐらしの高齢者等へ給食サービスを実施し、利用者の健康保持、孤独感の解消や安否の確認を行なっています。

	平成22年度	平成21年度
年間延配食数	7,591食	6,543食
年間実利用者	96人	93人
1人当り配食数	79食	70食

■福祉用具貸与実績(年間)

車椅子	福祉車輛	その他福祉用具	合計
72	7	6	78

■行旅死亡人慰霊祭

昨秋9月17日、春季3月15日の年2回、伊豆畜場に関係機関の参列を得て実施しました。

事業活動収支計算書

勘定科目			22年度決算額	21年度決算額	増減
事業活動収支	収入	会費収入	3,560	3,592	-32
		寄付金収入	389	603	-214
		経常経費補助金収入	12,430	12,227	203
		助成金収入	624	796	-172
		委託金収入	10,661	9,971	690
		事業収入	5,518	4,490	1,028
		共同募金配分金収入	3,047	3,016	31
		負担金収入	0	0	0
		介護保険収入	111,116	104,360	6,756
		利用料収入	0	0	0
		雑収入	662	293	369
		自立支援費等収入	1,382	1,487	-105
		補助事業等収入	593	697	-104
		引当金戻入	0	1,003	-1,003
		国庫補助金等特別積立金取崩額	3	35	-32
		事業活動収入計	149,985	142,570	7,415
	支出	人件費支出	103,223	97,540	5,683
		事務費支出	13,752	15,411	-1,659
		事業費支出	14,156	11,933	2,223
		共同募金配分金事業費	3,047	3,016	31
		助成金支出	706	822	-116
		負担金支出	44	176	-132
		減価償却費	838	785	53
		引当金繰入	3,771	2,907	864
		事業活動支出計	139,537	132,590	6,947
		事業活動収支差額	10,448	9,980	468
事業活動外収支	収入	受取利息配当金収入	23	36	-13
		経理区分間繰入金収入	10,814	12,441	-1,627
		事業活動外収入計	10,837	12,477	-1,640
	支出	借入金利息支出(借入金利息)	0	0	0
		経理区分間繰入金支出	10,814	12,441	-1,627
		雑損失	0	213	-213
		事業活動外支出計	10,814	12,654	-1,840
		事業活動外収支差額	23	-177	200
経常収支差額		10,471	9,803	668	
特別収支	収入	施設整備等寄付金収入	0	0	0
	支出	特別積立金積立額	129	27	102
		特別収支差額	-129	-27	-102
当期活動収支差額		10,342	9,776	566	
繰越活動収支	前期繰越活動収支差額		36,239	27,490	8,749
	当期末繰越活動収支差額		46,581	37,266	9,315
	基本金取崩額		0	0	0
	基本金取入額		0	0	0
	その他積立金取崩額		0	6,030	-6,030
	その他積立金積立額		18	7,057	-7,039
	次期繰越活動収支差額		46,563	36,239	10,324

資金収支計算書

勘定科目			22年度決算額	21年度決算額	増減
経常活動による収支	収入	会費収入	3,560	3,592	-32
		寄付金収入	389	603	-214
		経常経費補助金収入	12,430	12,227	203
		助成金収入	624	796	-172
		委託金収入	10,661	9,971	690
		事業収入	5,518	4,490	1,028
		貸付金償還	30	90	-60
		共同募金配分金収入	3,047	3,016	31
		介護保険収入	111,116	104,360	6,756
		自立支援費等収入	1,382	1,487	-105
		その他	12,093	13,468	-1,375
		収入計	160,850	154,100	6,750
	支出	人件費支出	103,223	97,540	5,683
		事務費支出	13,752	15,411	-1,659
		事業費支出	14,156	11,933	2,223
		貸付事業	0	0	0
		共同募金配分金事業費	3,047	3,016	31
		助成金支出	706	822	-116
		その他	10,858	12,617	-1,759
		支出計	145,742	141,339	4,403
収支		15,108	12,761	2,347	
その他収支	収入	施設整備等寄付金収入	0	0	0
	財務活動収入	0	11,819	-11,819	
	支出	整備取得支出	4,442	634	3,808
	財務活動支出	3,789	14,964	-11,175	
収支		-8,231	-3,779	-4,452	
予備費		0	0	0	
当期資金収支		6,876	8,982	-2,106	
前期末資金残高		32,118	23,137	8,981	
当期末資金残高		38,994	32,118	6,876	

貸借対照表 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

科目	22年度末	21年度末	増減	科目	22年度末	21年度末	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	47,259	36,340	10,919	流動負債	8,265	4,222	4,043
現金及び預貯金	25,860	17,290	8,570	短期借入金	0	0	0
未収金	21,399	19,040	2,359	未払金	7,888	4,249	3,639
立替金	0	10	-10	預り金	377	-27	404
前払金	0	0	0	前受金	0	0	0
仮払金	0	0	0	固定負債	29,107	25,335	3,772
固定資産	64,788	57,553	7,235	退職給付引当金	29,107	25,335	3,772
基本財産特定預金	1,000	1,000	0	負債の部合計	37,372	29,557	7,815
車輪運搬具	4,536	1,003	3,533	(純資産の部)			
器具及び備品	967	1,006	-39	基本金	1,000	1,000	0
権利	1,311	1,311	0	国庫補助金等特別積立金	0	3	-3
ソフトウェア	0	18	-18	その他積立金	27,112	27,094	18
資金貸付金	756	786	-30	次期繰越活動収支差額	46,563	36,239	10,324
全社協退職共済預け金	29,107	25,335	3,772	純資産の部合計	74,675	64,336	10,339
積立預金	27,111	27,094	17				
資産の部合計	112,047	93,893	18,154	負債・純資産の部合計	112,047	93,893	18,154

